

ロシアによるウクライナ侵略の状況 (2022年4月6日時点)

- 現在、露軍は、ハルキウ、ドンバス地域といった「ウ」東部及びマリウポリ等の「ウ」南部への攻撃を強化
- 人口密集地へのミサイル・多連装ロケットによる攻撃を継続し、「ウ」一般市民の犠牲者が増加
 - ・ 3月25日、露軍高官は、東部ドンバス地域への集中、同29日、キーウ及びチェルニヒウ方面における作戦規模の縮小を表明
- 「ウ」軍発表の露軍損耗は、人員約1万8500人、戦車676両、装甲戦闘車両1735両、固定翼機135機、ヘリ131機

4日、ゼレンスキー大統領は、キーウ北西郊外のブチャで300人以上の市民が殺害されたり、拷問を受けたりと
の**情報があると発表**

3月29日、露国防次官は、「ウ」との停戦交渉の進展を受け、
キーウ及びチェルニヒウ正面における**軍事作戦を縮小する旨表明**

3月25日、露軍参謀本部作戦総局長は、「『ウ』軍の戦闘能力の相当程度を減殺し、主目的であるドンバスの解放の達成に**主な努力を集中できるようになった**」と発言

